

年頭のご挨拶



中山町長 佐藤 俊晴

町民の皆様、新年明けましておめでとございます。
皆様方には、夢あふれる輝かしい平成28年の新春を、さわやかに迎えたいとお慶び申し上げます。



昨年12月に完成した「中山町立中山中学校」

さて、昨年は、4月に学校給食センターが完成し子ども達は温かいご飯を食べることができています。創立50周年を迎えた中山中学校は、歴史を刻んだ古い校舎に別れを告げ、平成26年7月に着工しました新しい校舎と体育館も昨年12月に完成し、3学期の授業は、新校舎で開始されております。今年からは、古い校舎を解体し、グラウンドを含む外構工事の整備事業が始まります。
いまさら言うまでもなく、町の子ども達は町の宝であり、希望です。幼児期から小・中学校まで恵まれた環境の中で、健やかに育ってほしいと願っています。
昨年1月に町長に就任して以来、1年が過ぎようとしています。中山町が将来に向かって発展し続け

るために、就任当初より、「町づくりは人づくり 町民全てが夢を持てるような地域にしなければならぬ」と、申し上げてまいりました。その思いはこれからも変わることなく、「夢と活力のあるまちづくり」を実現するため、昨年12月に策定した「中山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」、そして「第5次中山町総合計画後期5か年基本計画」を今年3月までに策定し、今後の中山町の進むべき方向性を定め、未来への夢と笑顔があふれる中山町を創ってまいりたいと考えております。
私は、町政の基本・原点はそこに住む人々が地元を愛し、町民自ら町づくりに参画し、「住んでみたい」「住んで良かった」と実感できる町づくりであると考えています。これらの実現のためには、町民の皆様のご知恵と力の結集が欠かせないものであると考えておりますので、お互いの持てる力の限りを尽くして笑顔あふれる中山町を創っていきましょう。
結びに、今年1年が町民の皆様にとりまして素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新春のひととき、町の発展を願う

新春を祝う会



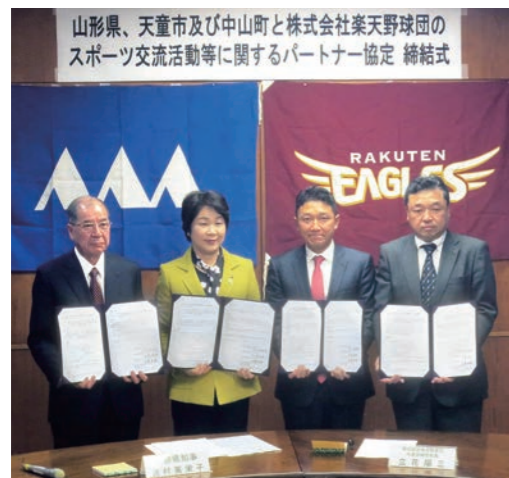
出席者全員で町民歌を斉唱

1月4日、「新春を祝う会」が中央公民館で開催され、町や町内農工商業関係者など約140名が出席しました。

はじめに発起人を代表して佐藤町長が「今年も夢と活力のあふれるまちづくり、中山町に住んで良かった、これからも住み続けたいと皆様に思っていただけのような町づくりを引き続き進め、新たな視点から創意工夫をしながら、更なる町勢の発展につなげてまいりたい。皆様にはぜひともお力添えを賜りたい」と挨拶。その後、秋葉農業委員会会長の音頭で乾杯し、出席者たちは新年の挨拶を交わしながら、町の発展とお互いの繁栄を祈り、新年の飛躍を誓い合っていました。

中山町 楽天球団とパートナー協定締結

12月16日、県庁において、株式会社楽天野球団とスポーツ交流活動等に関するパートナー協定を締結しました。この協定は、野球を中心としたスポーツ交流活動等を通じて、中山町のスポーツ振興と青少年の健全な育成を図ることを目的とし、中山町内で交流活動等を実施することにより、お互いをパートナーとして連携・協力していくものです。



写真左から山本天童市長、吉村山形県知事、立花(株)楽天野球団代表取締役社長、佐藤中山町長

【平成28年度連携事業】

- ①中山町で開催する楽天イーグルス公式戦の町民に対する告知
- ②中山町関係諸機関へのポスター掲示等試合告知
- ③中山町内小学1年生へ楽天イーグルスキャッププレゼントと1軍公式戦への招待
- ④平成32年に開催される五輪大会に向けた野球競技の気運醸成に繋がる取り組み
- ⑤試合時の観客動員や地域貢献活動の参加者増に向けて相互協力が可能な施策の実施

これらを実施するため、楽天イーグルス中山町支援本部では事業を推進していきますので、今年もご観戦ご協力をお願いします。

『ひまわり娘』新酒発表会



町内産のつや姫と土橋滝地区の湧き水を使った町の地酒『ひまわり娘』の新酒発表会が12月17日、ひまわり温泉ゆ・ららで開催されました。

「中山町地酒の会」が主催し、今年で6年目。約100名の参加者たちは周囲の人と歓談しながら、新酒を楽しんでいました。地酒の会の西村会長は「今後も『ひまわり娘』を中山町を象徴する酒として情報発信し、町の活性化につなげていきたい」と話していました。